

にいがた元気プロジェクト 会長 長谷川 卓
子ども虐待防止オレンジリボンたすきリレー実行委員会
実行委員長 石橋 一

子ども虐待防止オレンジリボンたすきリレー 2021 in NIIGATA 協賛のお願い

秋空のもと2021年も信濃川やすらぎ堤にて11月3日(水)文化の日に、一昨年から第3回となるオレンジリボンたすきリレー2021 in NIIGATAの開催を決定致しました。

当会は全国で実施されているオレンジリボンたすきリレーを2019年に新潟ではじめて開催しました。

第3回を迎える本年もコロナ禍続く不安と不安定の中ではありますが慎重に協議を重ねた結果、新潟を全国に発信するという当会の理念のもと、細心の注意を払いながらたすきリレー2021を開催いたします。

開催にあたり、参加者のみならず、後援・メディア・設営業者、多くの方のお力をお借りしますが、併せて今年も協賛企業様を募集することになりました。大変恐縮ではありますが、本事業の主旨及び活動にご賛同頂き、協賛企業様としての参画をご検討いただきますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 募集企業数 先着20社 ※昨年度協賛実績16社
2. 協賛金額 1口 20,000円
3. 協賛条件 オレンジリボンの主旨である児童虐待防止及びオレンジリボン運動へのご賛同
また、本事業へのご賛同を頂ける企業さまに限ります。
4. 受付期限 令和3年8月31日(火) 締め切り
5. 協賛特典 下記記載の詳細をご覧ください。

以上

《本件に関するお問い合わせ先》

にいがた元気プロジェクト 子ども虐待防止オレンジリボンたすきリレー実行委員会

〒951-8056 新潟県新潟市中央区花町2069 新潟花町ビル5F

TEL: 025-226-7549 FAX: 025-226-7546

E-mail info@niigata-genki.com

にいがた元気プロジェクト
第3回子ども虐待防止オレンジリボンたすきリレー2021 in Niigata
実施要綱

主催

にいがた元気プロジェクト 子ども虐待防止オレンジリボンたすきリレー実行委員会

実施時期

2021年11月3日（水・祝）雨天決行

事業目的

虐待による死亡事例は年間50件を超え、1週間に1人の子どもが命を落としていると言われています。この問題は一部の支援者のみで解決される問題ではなく、多くの機関・分野の方々が協働のもと、市民の理解と協力が不可欠であり、このことは新潟においても例外ではありません。そこで、皆の心を1つにすれば大きな力になることを証明し、子ども虐待防止に向けた市民への呼びかけと撲滅を目指すために、全国各地でも開催されている、子ども虐待防止の象徴であるオレンジリボンをたすきに見立てた「オレンジリボンたすきリレー」を実施することに致しました。

コース



タイムスケジュール

受付	9:00～9:30
開会式	9:40
写真撮影	9:45
デモラン	9:50～
スタート	10:00
ゴール	12:00
閉会式	12:30

事業内容

子ども虐待防止の象徴であるオレンジリボンをたすきに見立てた「オレンジリボンたすきリレー」を実施する。1チーム2～10人で編成し、やすらぎ堤（片道直線約500m）の周回コースを2時間チームでリレーしながら啓発活動を行う。また、楽しみながら参加するとともに皆の心を1つにすれば大きな力になることを証明し、子ども虐待防止に向けた市民への呼びかけと撲滅を目指す。各走者交代は自由。1周目、のみデモランとして全員で走り、2周目より周回コースを走る。（約1000m）以上本事業の他、今年度はイベントゾーンにて催し物を実施予定。

参加資格

1チーム2～10人の自走できる小学生以上の方（未成年の参加は保護者の同意が必要）

募集定員

250人（定員に達し次第、募集締切） ※昨年度参加者28団体189名

<第2回 2020年11月3日 開催実績>

実施結果：2020年11月3日（火・祝） 9：00～12：30

会場：信濃川やすらぎ堤 右岸ミズベリング付近

参加総数：28団体 189名（県外からも参加者あり）

協賛：

- | | |
|----------------|---------------|
| ・新潟県弁護士会 | ・社会福祉法人 愛宕福祉会 |
| ・株式会社 近藤塗料 | ・株式会社 晴耕舎 |
| ・格安スマホの窓口 | ・マルシン食品 株式会社 |
| ・三友開発 株式会社 | ・株式会社 北陸宣美 |
| ・SUZUKI COFFEE | ・はんこ祭り |
| ・NSGグループ | ・株式会社 アシスト |
| ・新潟でんき | ・有限会社 看板の上野 |
| ・信濃土地 株式会社 | |
- 計15社

後援：新潟県・新潟市

昨年度メディア掲載実績：

9月24日 新潟日報朝刊で参加者募集の掲載

11月 3日 NHK 夕方ニュース 文化の日・児童虐待防止強化月間特集

11月 3日 NST 県内ニュース 文化の日

11月 4日 新潟日報朝刊・新潟日報モアでの掲載

11月 3日 BSN NEWS ネット配信

※次へ続きます。

昨年度の様子



「6つの協賛特典」

① テント地横断幕の掲載

やすらぎ堤会場に事業所名の入った横幕を掲載いたします。

- ・掲載時間は、9：30～12：00です（開催中に掲載いたします。）
- ・イベント終了後、横幕はお持ち帰りいただけます。



横断幕イメージ

② オレンジリボンたすきリレーTシャツへの掲載

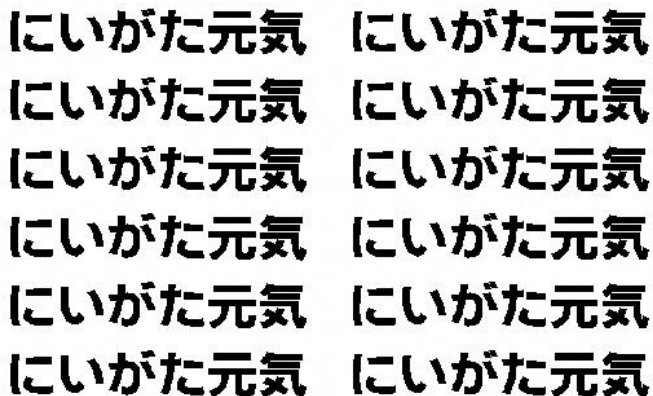
当日、参加者が着装するTシャツへの掲載いたします。



記載サイズ

———— *Supported by* ————

およそ高さ20mm×幅130mm



2口以上の協賛の方は、横一列の記載となります。
記載される事業社名は「あいうえお順」となります。

Tシャツ イメージ

※次へ続きます。

③ にいがた元気プロジェクトHPでの掲載

にいがた元気プロジェクトHPのオレンジリボンたすきリレー告知ページ内にてご協賛いただいた事業所名の記載をいたします。

④ 開会式での場内アナウンスによるご紹介

当日イベント会場内で、ご協賛いただいた事業所のアナウンスをいたします。
アナウンスの内容は、事業所オリジナルでお受けすることができます。

⑤ オレンジリボンたすきリレーTシャツ（1枚）

当日、参加者が着装するTシャツを一枚差し上げます。（Lサイズ）

⑥ 協賛品配布・チラシ等の配布も可

当日、参加者にお配りする協賛品配布時にご協賛いただいた事業所のチラシの配布も可能でございます。
（お配りするチラシ等をご用意ください。）

■お申し込み方法

・別紙協賛申込書にご記入ください。

■ご入金方法

- ・実行委員会担当者による集金
- ・お振込み

振込先：大光銀行 新潟支店 普通：3538576

オレンジリボンたすきリレー実行委員会

※恐れ入りますが振込手数料は貴社にてご負担いただきますようお願い申し上げます。

※天候・災害を理由とする中止に関しては、ご返金致しかねます。ご了承ください。

※御協賛特典につきましては現時点での内容です。変更の可能性がございますのでご了承ください。

・お問い合わせ先

にいがた元気プロジェクト 子ども虐待防止オレンジリボンたすきリレー実行委員会

〒951-8056 新潟県新潟市中央区花町2069 新潟花町ビル5F

TEL：025-226-7549 FAX：025-226-7546

E-mail info@niigata-genki.com

子ども虐待防止オレンジリボンたすきリレー2021

協賛申込書

「子ども虐待防止オレンジリボンたすきリレー」に下記のとおり協賛いたします。

記

協賛口数・金額	
協賛品目	

※金額が分かる商品画像やカタログの添付をお願いいたします。
※別紙にて提出頂いても構いません。

会社・団体名	
代表者様 役職及び氏名	印 ※代表印でなくてもけっこうです。 協賛に係る決定権をお持ちの方の記名、押印を願います。
ご住所	〒 ー
ご連絡先	TEL
納入方法	<input type="checkbox"/> 口座振込 <input type="checkbox"/> 現金
広告の掲載希望	<input type="checkbox"/> 広告の掲載を希望する <input type="checkbox"/> 広告の掲載を希望しない
掲載名	
ご担当者氏名	
ご担当者様連絡先	会社 TEL 携帯 TEL E-mail
備考欄	

以上

(参考資料)

子ども虐待防止オレンジリボンたすきリレーとは

オレンジリボンは児童虐待防止の象徴です。

このオレンジリボンをたすきに仕立て、これを身に着けリレーすることで、市民の方々に広く子ども虐待防止を呼びかけることとし、2007年より始めています。

オレンジリボンたすきリレー全国ネットワークは、各地域のたすきリレーの実行委員会で構成され、全国的を縦横するつながりをつくることで子ども虐待防止オレンジリボンたすきリレーのさらなる普及と実践を目指すことを目的としています。

オレンジリボンキャンペーンの由来

2004年、栃木県小山市で4歳と3歳の兄弟が父親の後輩から何度も暴行を受け、息も絶え絶えの状態です。橋の上から川に投げ込まれ、幼い命が失われました。

大人同士の身勝手な関係に子ども達が巻き込まれた痛ましい事件です。

こんな悲しい事件が二度と起こらないように、同市で市民団体「カンガルーOYAMA」が立ち上がり、子ども虐待防止を目指したオレンジリボン運動が始まりました。

オレンジリボンキャンペーンと児童虐待防止推進月間

オレンジリボン運動は少しずつ広がり、2006年には児童虐待防止全国ネットワークが設立され、全国的展開へと発展しました。

国も2004年から毎年11月を「児童虐待防止推進月間」とし、官民間問わずに啓発や防止活動を積極的に行うよう呼びかけています。2006年以降、国の児童虐待防止啓発ポスターにはオレンジリボンが明記されるようになりました。

なぜ、オレンジ色？

このオレンジの色は、里親家庭で育った子どもが選んだといわれています。オレンジ色からあたたかさや明るさが伝わってきます。

SDGsへの取り組み

オレンジリボンたすきリレー in NIIGATAではSDGs（持続可能な開発目標）への取り組みとしても行われています。事業内容が「目標16. 平和と公正をすべての人に。」「目標17. パートナーシップで目標を達成しよう。」に合致しております。

SDGsとは？

SDGs（エスディー・ジーズ）とは、「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称であり、2015年9月に国連で開かれたサミットの中で世界のリーダーによって決められた、国際社会共通の目標です。